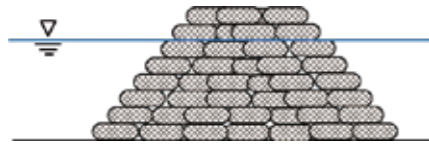
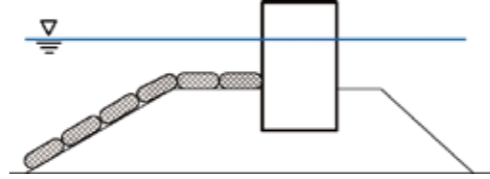


用途例

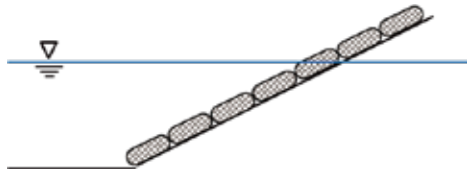
ロックユニットは以下のような用途を想定して開発されております。



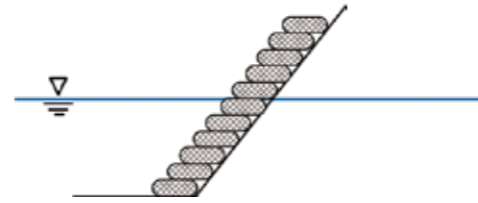
● 仮設道路、仮設護岸、消波用途



● マウンド被覆材用途



● 護岸用途



施工実績



● 沖縄県 仮設道路として使用



● 新潟県 被覆材として使用



● 神奈川県 護岸の裏込工として使用



● 埼玉県 護床工として使用

NAKADA
L/Rock unit
ロックユニット
(高拘束耐波型袋詰め玉石工法用袋材)

港湾関連民間技術の
確認審査・評価技術
第17004号

NETIS番号
QS-200023-A



■ 製造元

ナカダ産業株式会社
営業本部 / 〒428-0019 静岡県島田市志戸呂880-3
TEL.0547-45-3141 FAX.0547-46-4123

ホームページにて製品の詳細をご覧いただけます
URL: <http://www.nakadanet.co.jp/>

■ 販売元

NAKADA INDUSTRIAL CO.,LTD.

L/Rock unit

動かざること岩の如し...

ロックユニットはボトムリフト構造を採用することにより、従来の袋詰め玉石工と比較して高い中詰め材拘束力を有する袋詰め玉石工です。高い拘束力により、中詰め材を拘束(Lock)することで、岩(Rock)のようにした製品です

製品特徴

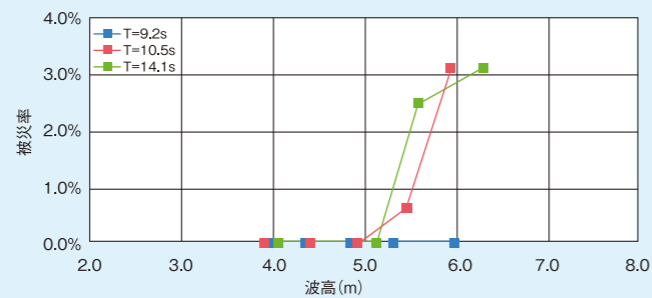
- 高い充填率
余分な空隙がほぼ0%であるため、中詰め材の移動・動揺を抑えます
- 高い形状維持性能
吊上げ時、仮置き時、設置時で形状の変化がほぼありません
- 高い耐久性
従来の袋詰め玉石工と比較して約4倍太い網地(当社比)の採用により、耐久性・耐摩耗性が向上しています
- 錆び・腐食環境で使用可能
- 製作が容易で熟練工を必要としない
- 多少の不陸でも施工可能



ロックユニットは(一財)沿岸技術研究センターによる港湾関連民間技術の確認審査・評価を取得しております

耐波浪特性

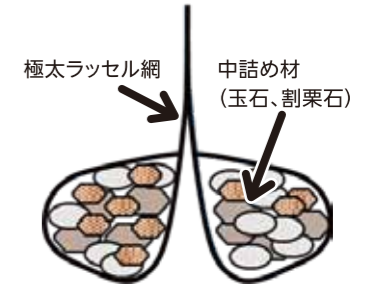
ロックユニットは水理模型実験により波浪に対する安定性を確認しております。



$$K_D = \frac{\rho_L H^3}{W(\rho_L/\rho_W - 1)^3 \cot \alpha}$$

ボトムリフト構造

ロックユニットは中詰め材の自重で中詰め材が拘束されるようなシステム(ボトムリフト構造)を採用しております。



※「ボトムリフト構造」は特許技術です

製作方法



① 網材を専用型枠へ装着



② 中詰め材を投入



③ 口縛りロープを結束



④ 吊り出し⇒仮置き



⑤ 再度口縛りロープを結束



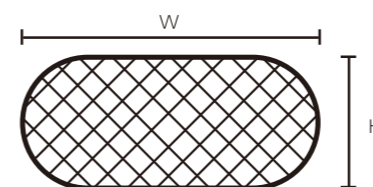
⑥ 完成

製品仕様

規格※1		LR-2t	LR-4t	LR-6t	LR-8t	LR-12t
網地	形状・構造	袋一重・ボトムリフト構造				袋二重・ボトムリフト構造
	原糸	再生ポリエステル(黒原着糸)				
	網種	ラッセル網				
	網地織度※2	133,000dtex			200,000dtex	200,000dtex×2重
	網目の大きさ	50mm目、75mm目	50mm目			70mm目
強さ特性	引張強さ			3,400N/本以上	4,000N/本以上	4,000N/本×2重
中詰め材	種類	玉石、割栗石、コンクリート塊				
	粒径	50mm～人頭大				
	容量	1.25m³	2.50m³	3.75m³	5.00m³	7.5m³
	参考重量※3	2～2.1t	4～4.2t	6～6.3t	8～8.5t	12～12.5t

※1. その他の重量規格についても対応可能です。担当者までお問い合わせください ※2. dtex: 織維1万m当たりの重量(g)。網糸の太さの指標。 ※3. 参考重量: 中詰め材の種類、形状等により変化する点にご留意ください。

参考出来形



規格※1	幅W	高さH
LR-2t	≒1,800mm	≒650mm
LR-4t	≒2,500mm	≒800mm
LR-6t	≒2,650mm	≒900mm
LR-8t	≒2,900mm	≒1,000mm
LR-12t	≒3,400mm	≒1,200mm

◆上記は単体出来形であり、積層設置時には上載荷重等により変化します。
◆中詰め材の種類・粒径・形状によって寸法が変化するため、あくまで参考値としてご使用ください。